

**Interviewer (0:00):** Deepak. ディーパックさん。

**Deepak (0:01):** Yeah. はい。

**Interviewer (0:02):** Thank you for coming in today. 今日は来てくれてありがとうございます。

**Deepak (0:03):** Okay. いえいえ。

**Interviewer (0:04):** Uh, am I pronouncing your name correctly? ええと、お名前の読み方は合っていますか？

**Deepak (0:08):** Okay. It's Deepak, yeah. You pronounce it exactly. はい、ディーパックです。バッチリ合っていますよ。

**Interviewer (0:12):** I think I'm saying "D-pack," but it's Deepak. 「ディーパック」って言っているつもりなんですけど、ディーパック (Deepak) ですね。

**Deepak (0:14):** Yeah, Deepak. そうです、ディーパックです。

**Interviewer (0:16):** Okay, okay. Well, uh, thank you for coming. Uh, can you tell us where you're from? わかりました。ええと、今日はありがとうございます。ええと、ご出身はどちらですか？

**Deepak (0:25):** I'm from Nepal. ネパール出身です。

**Interviewer (0:25):** Okay. なるほど。

**Deepak (0:33):** And I came here around two years ago. 日本には2年くらい前に来ました。

**Interviewer (0:33):** Two years ago. Okay. And, uh, uh, in Nepal, are you from a big city or a small town? 2年前ですね、わかりました。ええと、ネパールでは大きな都市の出身ですか？それとも小さな町ですか？

**Deepak (0:42):** In Nepal, I was born in, uh, I was born in, uh, not urban... *Semi-urban area.* (Inaudible...), my birthplace. Um, it's a—not a city. You can say it's going to be the city. ネパールでは、ええと、その、都会ではなくて……セミアーバンな地域で生まれました。(聞き取り不能)、そこが僕の故郷です。ええと、そこは、都市ではありません。これから都市になっていくような場所、と言えいいでしょうか。

**Interviewer (1:07):** Uh, I see. Okay. So it's, it's, it's growing? ええ、なるほど。ということは、今まさに発展している最中なんですね？

**Deepak (1:15):** Yeah, it's growing. ええ、発展しています。

**Interviewer (1:15):** Okay. And what was life like growing up, uh, there? Was it a happy childhood? いいですね。そこで育った日々はどんな感じでしたか？ええと、幸せな子供時代でしたか？

**Deepak (1:21):** Yeah, I think every people have a happy childhood because they don't care about the life at that time. ええ、誰だって子供時代は幸せなものだと思いますよ。その頃は生活のことなんて気にしませんからね。

**Interviewer (1:35):** Ah, okay. ああ、なるほど。

**Deepak (1:36):** And I'm also happy because my father is the government service, doing the government service. And my mother is housework. My childhood was good. Not a bad. 僕も幸せでした。父は公務員で、公務の仕事をしていましたから。母は専業主婦です。子供時代は良かったです。悪くありませんでしたよ。

**Interviewer (1:56):** So working, working in the government, that's a good job in Nepal? では、政府で働く、つまり公務員というのは、ネパールでは良い職業なんですか？

**Deepak (1:56):** Yeah, that's the stable job. ええ、安定した仕事ですね。

**Interviewer (1:56):** Uh, okay. なるほど。

**Deepak (2:04):** That's why it's a stable job. And, uh, also the—what you said—that in society, they think they have the good level, uh, such a—I mean, the little level higher level. だから安定した仕事なんです。それに、ええと、あなたが言ったように、社会的にはある程度の地位があるというか、つまり、少し高いレベルにあると思われています。

**Interviewer (2:12):** So high (social) status? つまり（社会的）ステータスが高いということですか？

**Deepak (2:13):** Yeah, high status. High status. ええ、ステータスが高いんです。高いステータスですね。

**Interviewer (2:18):** Sure, same in Japan here, too. Public servant is a good job. Oh, okay. Uh, do you have a big family in Nepal? なるほど、日本も同じですよ。公務員は良い仕事ですからね。そうですか。ええと、ネパールでは大家族なんですか？

**Deepak (2:23):** Well, I have three elder—I have a big brother and two sisters. I'm the younger one. そうですね、上に3人います。兄が一人と姉が二人です。僕が末っ子です。

**Interviewer (2:30):** So three older brothers... ということは、お兄さんが3人.....

**Deepak (2:39):** Four. Total in four. We are four. Four and mother and father. 4人です。全部で4人兄弟です。僕たち4人と、母と父です。

**Interviewer (2:39):** I see. Ah, so one older brother and two sisters, and you were the youngest child. So was it good to be the youngest child? なるほど。ああ、お兄さんが一人とお姉さんが二人で、あなたが末っ子だったんですね。末っ子なのは良かったですか？

**Deepak (2:47):** Yes, all loves, love me because I am younger than others. I need, they provide me whatever I need. はい、みんな僕を可愛がってくれました。他の兄弟より年下ですから。何か必要になれば、彼らは何でも与えてくれました。

**Interviewer (2:54):** Sure, sure. なるほど、なるほど。

**Deepak (3:03):** Because I am the younger, I demanded all the things in, in my childhood. Still now. 末っ子だったので、子供の頃は何でも欲しがっていました。今でもそうです。

**Interviewer (3:03):** Still now? Nothing's changed. 今でも？何も変わっていないんですね。

**Deepak (3:11):** Yeah, nothing's changed. ええ、何も変わっていません。

**Interviewer (3:11):** Very funny. So your, your brothers and sisters, have they stayed in Nepal or... 面白いですね。それで、ご兄弟の皆さんはネパールに残っているんですか、それとも.....

**Deepak (3:16):** Yeah. ええ。

**Interviewer (3:17):** Oh, okay. So you're the only one in your family to, to leave Nepal to another country? ああ、そうですか。ということは、家族の中でネパールを離れて外国へ行ったのはあなただけなんですね？

**Deepak (3:19):** Yeah. ええ。

**Interviewer (3:19):** Okay. And, uh, before coming to, uh, Japan, did you know anything about Japan living in Nepal? わかりました。ええと、日本に来る前、ネパールに住んでいた頃は日本のことについて何か知っていましたか？

**Deepak (3:27):** Actually, I don't know much more about Japan at that time. Only see the news what happened in the all around the world. That's the normal cause of—causal things. What's going on in the world. And the same thing in Japan also. 実は、その頃は日本のことはあまりよく知りませんでした。世界中で何が起きているかというニュースを見るくらいです。世の中で何が起きているかという、ごく一般的なことです。日本についても同じでした。

**Interviewer (3:44):** Sure. Sure. なるほど、なるほど。

**Deepak (3:44):** What's going on there, what's happened. I don't know much more about before coming here. あそこで何が起きているのか、何があったのか。ここに来る前はそれ以上のことは知りませんでした。

**Interviewer (3:53):** So, uh, I, I was talking to, uh, um, a person yesterday and they said, "Oh, uh, I grew up watching, uh, Japanese anime and reading comic books and eating Japanese food." 実は昨日、ある人と話をしていたら、「日本のアニメを見て、漫画を読んで、日本食を食べて育ったんだ」と言っていたんですけど。

**Deepak (4:01):** No, no, no. いえ、いえ、全然。

**Interviewer (4:02):** Not at all? 全くですか？

**Deepak (4:03):** I don't have such experience. そういう経験はないですね。

**Interviewer (4:09):** Oh, really? Okay. ああ、本当ですか。わかりました。

**Deepak (4:09):** Actually, I don't know what is the, the word coming from, "manga." The word "manga," I listened first time while coming Japan. In Nepal. We normally told that the "anime" is... this—also Japanese word—but in... it's come from the "animation." I—we know because I'm also the field in animation in Nepal. You mean the computer graphics, uh, like the editing and all the things. 実のところ、「マンガ」という言葉がどこから来たのかも知りませんでした。「manga」という言葉を初めて聞いたのは日本に来る時です。ネパールでは。僕たちは普段、「anime（アニメ）」と言っています。これも日本語ですが.....ええと.....これは「アニメーション」から来ていますよね。僕はネパールでアニメーションの分野にいたので知っています。コンピューターグラフィックス、つまり編集とかそういうすべてのことですよ。

**Interviewer (4:40):** Ah, animation. I got it. I got it. ああ、アニメーションですね。わかりました、わかりました。

**Deepak (4:40):** And the word coming for the "anime" is coming from the animation, I think so. But it's the old word anime. 「アニメ」という言葉はアニメーションから来ているんだと思います。でも、「アニメ」は古い言葉ですね。

**Interviewer (4:49):** And, uh, "enemy," "anime"—they sound the same, don't they? 「エネミー（敵）」と「アニメ」、響きが似ていますよね？

**Deepak (4:49):** And in Nepal, I don't know much more about the movies and the, um, all the things like anime, manga. それにネパールでは、映画とか、ええと、アニメやマンガみたいなものについてはあまりよく知らないんです。

**Interviewer (5:02)** Popular culture. ポピュラーカルチャー（大衆文化）ですね。

**Deepak (5:03):** In Nepal, normally, we studied in comics. You know, the comics? They're the same like the manga. Manga, comics. We did study comics sometime. It's in the Hindi language—Indian language. ネパールでは、普通はコミック（漫画本）で読みます。コミックは知っていますよね？マンガと同じようなものです。マンガ、コミック。時々コミックで読みましたよ。ヒンディー語、つまりインドの言葉でした。

**Interviewer (5:20):** Ah. So Indian culture is popular in Nepal? ああ。ということは、ネパールではインド文化が人気なんですか？

**Deepak (5:20):** Yeah. So influence from the India also. ええ。インドからの影響もあります。

**Interviewer (5:20):** I see. Oh, okay. Oh, interesting. Uh, so, uh, what made you decide to come to Japan? なるほど。ああ、そうですか。面白いですね。ええと、それで、どうして日本に来ることに決めたんですか？

**Deepak (5:28):** That's the difficult question. It's not made me, it's my wife is in here. I'm, I'm in Nepal, right? So we're say—we're in different... I'm, my wife is in here, I'm, I'm in Nepal. So plan to stay together, right? And I came here. それは難しい質問ですね。僕が決めたというより、妻がここにいたからです。僕はネパールにいましたよね？それで、ええと、別々に.....妻はここにいて、僕はネパールにいて。だから一緒に住もうということになって、それでここに来ました。

**Interviewer (5:53):** So your wife came to Japan first? 奥さんが先に日本に来たんですか？

**Deepak (6:00):** Yeah. ええ。

**Interviewer (6:00):** And then you came after. Oh, I see. Okay. And then... その後であなたが来たんですね。なるほど、わかりました。それで.....

**Deepak (6:00):** She's coming in, I think, 2015. And I'm in 2019, I think so. 彼女は確か 2015 年に来て、僕は 2019 年に来たんだったと思います。

**Interviewer (6:09):** Oh, okay. And so your, your wife, uh, is, is now working at a Japanese company? ああ、なるほど。それで、ええと、奥さんは今日本の会社で働いているんですか？

**Deepak (6:19):** Yeah. ええ。

**Interviewer (6:20):** And okay. Uh, so when you came to Japan, uh, what was your first impression of the country? なるほど。ええと、それで日本に来た時、この国の第一印象はどうでしたか？

**Deepak (6:29):** Actually, I was thinking that Japan is the technology country. We hear all the, all we hear in the news and other things. There is industrial things, big, big buildings. There's some, some... somehow I think so. But in—when we come here in compared to the Nepal... I first started like that, right? Right. The main here is the... I think that just opposite, I think, just opposite in the terms of... other things are good, but in terms of communication like in internet, telephones, etc., etc. It's too expensive than Nepal. 実は、日本はテクノロジーの国だと思っていました。ニュースとかいろいろなところで耳にしますから。工業が盛んで、大きなビルがたくさんあって。なんとなくそう思っていたんです。でも、ネパールと比べて.....最初に来た時はそう感じましたよね。ええ。ここでの主な印象は.....ある意味、正反対だと思いました。他のことは良いのですが、インターネットや電話などの通信に関しては。ネパールよりずっと高いです。

**Interviewer (7:08):** What about the technology level? Is the internet technology level higher in Nepal than it is in Japan? テクノロジーのレベルはどうですか？インターネットの技術レベルは、日本よりネパールの方が高いんですか？

**Deepak (7:18):** Internet technology is—this is, I think, almost same. インターネットの技術は、ほぼ同じだと思います。

**Interviewer (7:18):** Oh, really? ああ、本当ですか？

**Deepak (7:25):** Nepal is not... Nepal is also the competitive in the internet. ネパールも.....ネパールもインターネットに関しては競争力があります。

**Interviewer (7:32):** Oh, okay. Okay. ああ、なるほど、なるほど。

**Deepak (7:33):** And you know that the... In... If you spend the 1,000 per month in internet, you will get the full unlimited internet in Nepal. それに、ええと.....ネパールでは、月に 1,000 円くらい払えば、完全に無制限のインターネットが使えます。

**Deepak (7:43):** Uh, high speed ええ、高速の。

**Interviewer (7:42):** High speed. But here is, you know, the problem. 高速ですね。でもここでは、例の問題がありますよね。

**Interviewer (7:40):** Yeah, yeah. It's... ええ、ええ。それは.....

**Deepak (7:46):** It's expensive. 高いですね。

**Interviewer (7:47):** More expensive. もっと高い。

**Deepak (7:48):** That's—I think because it's the technology country—I think everywhere if you can get the free Wi-Fi, I think so. In Nepal, my mind was like that: you will get the free everywhere. 日本はテクノロジーの国だから、どこでも無料の Wi-Fi が使えると思っていました。ネパールにいた頃は、どこでも無料だというイメージだったんです。

**Interviewer (7:55):** Sure. Sure. Only the airport. なるほど、なるほど。空港くらいですよ。

**Deepak (7:55):** Yeah, yeah. I also don't experience any airport because I was in... Rushing in airport while arriving here. ええ、ええ。空港についてもよくわからないんです。ここに着いた時は.....空港で急いでいましたから。

**Interviewer (8:04):** Oh, Russian airport? おお、ロシアの空港ですか？（※Rushing を Russian と聞き間違え）

**Deepak (8:12):** No, no, "rush" means I'm in hurry. Because everyone is in the lobby. Waiting for us, uh, and not experienced too much in there. いえいえ、「ラッシュ」は急いでいたという意味です。みんなロビーにいましたから。僕たちを待っていてくれて、ええと、そこでの経験はあまりありません。

**Interviewer (8:20):** Oh, I see. Okay. Huh. Yeah, so you didn't even get to enjoy the airport. Oh, interesting. Wow. Well, uh, I suppose many things must have been surprising coming to a new country. Uh, what would you say would be the most surprising thing for you coming to Japan? Or, you know, something that you found surprising? ああ、なるほど。そうですか。ふむ。ええ、空港を楽しむ余裕もなかったんですね。ああ、面白い。わあ。まあ、ええと、新しい国に来るというのは、驚くことばかりだったでしょうね。ええと、日本に来て一番驚いたことは何ですか？あるいは、何か驚いたこととか。

**Deepak (8:44):** No, actually, yes. Compared to the Nepal, here is the road are good, buildings are high, tall buildings. And not, not much more things like to say that they need anything supply. It's also, the environment is also clean. You can get the everywhere in park also. You can go to the (stay?) sometimes. That's the thing that you do not found in Nepal. いえ、実は、そうですね。ネパールと比べると、ここは道路が整備されていて、ビルが高くて。それに、何か物資が必要だというようなこともあまりありません。環境も清潔です。公園もどこにでもあります。時々（滞在？）に行けますし。そういうのはネパールにはありません。

**Interviewer (9:24):** Uh, okay. Uh... なるほど。ええと.....

**Deepak (9:27):** Other things that's... 他のことは.....

**Interviewer (9:28):** Sure, sure. Nepalese food, Japanese food the same? なるほど、なるほど。ネパール料理と日本料理は同じですか？

**Deepak (9:35):** No, that's, that's, that's the completely different. いいえ、それは、それはもう、全く違います。

**Interviewer (9:38):** Oh, okay. ああ、なるほど。

**Deepak (9:39):** We like hot and spicy in Nepal, but here you will not find any, uh, like that taste. ネパールでは辛くてスパイスの効いたものが好きですが、ここではそういう味は、ええと、ありませんね。

**Interviewer (9:44):** Right, right. So, uh, have you been able to, to adjust to the, the new food? そうですよ。それで、ええと、新しい食べ物には慣れましたか？

**Deepak (9:51):** No, no. We cook... We for ourselves, we cook in our room what type of... We like... We made ourselves. Not too much going to the outside. いいえ、全然。自分たちで料理しています.....自分たちの部屋で。自分たちが好きなものを、自分たちで作っています。あまり外食はしません。

**Interviewer (10:05):** Ah. I had a cup of, uh, of Nepalese milk tea last week. It was very good. Yeah, I was surprised. Good, good taste. ああ。先週、ネパールのミルクティーを一杯飲んだんですけれど。とても美味しかったです。ええ、驚きました。良い味ですね。

**Deepak (10:13):** Yeah, yeah. There are the other things also, not only tea. You will surprise. ええ、ええ。お茶以外にもいろいろありますよ。驚くと思います。

**Interviewer (10:13):** I'm looking forward... I'm looking forward to it. 楽しみに.....楽しみにしています。

**Deepak (10:22):** Of course. もちろんです。

**Interviewer (10:24):** Right, right. Okay. Uh, so, uh, uh, tell us what, what kind of work you have done, uh, since coming to Japan. そうですね。わかりました。ええと、それで、ええと、日本に来てからどんな仕事をされたか教えてください。

**Deepak (10:34):** In Japan? 日本で、ですか？

**Interviewer (10:35):** Yeah, have you been able to find work at all? ええ、仕事は見つかりましたか？

**Deepak (10:38):** In Japan, I do the work. Yes. In a... Three, three days in a week. It's a, it's a food company. 日本で仕事をしています。はい。週に3日です。食品会社です。

**Interviewer (10:38):** Uh, okay. What kind of food? ああ、なるほど。どんな食べ物ですか？

**Deepak (10:47):** It's a packing for the... The noodles. We say noodles, in Japanese says ramen. Ramen, and also the rice also. Packing... Packing and distributing to the... 麺のパッキングです。僕たちはヌードルと言いますが、日本語では「ラーメン」ですね。ラーメンと、それからお米も。パッキングして、それから.....

**Interviewer (11:10):** Oh, so like the instant rice that you put in the microwave? ああ、電子レンジで温めるインスタントのお米みたいなものですか？

**Deepak (11:11):** Yeah. ええ。

**Interviewer (11:12):** Okay, okay. And, uh, so only three days a week? なるほど、なるほど。それで、週に3日だけなんですか？

**Deepak (11:19):** Yeah. ええ。

**Interviewer (11:19):** Why only three days a week? どうして週3日だけなんですか？

**Deepak (11:19):** Because in our *zairyu* Card, you—the permission is only 28 hours in a week. 在留カードの許可が、週に28時間だけだからです。

**Interviewer (11:33):** Oh. Right, right. ああ。そうでしたね。

**Deepak (11:35):** Legally. 法律上ですね。

**Interviewer (11:35):** So as a, as a dependent, of, of your wife, they only let you work 28 hours. Okay. Would you like to work more than 28 hours? つまり奥さんの扶養家族（家族滞在）として、28時間しか働かせてもらえないということですね。わかりました。28時間以上働きたいですか？

**Deepak (11:41):** Yeah, I like. But this is illegal in Japan. ええ、働きたいです。でも日本では不法になりますから。

**Interviewer (11:41):** This is illegal. Right, of course. Of course. Oh, okay. And, uh, when you started working at this job, was it an easy job? Was it a hard job? What, what did, what did you think about the job itself? 不法ですね。ええ、もちろんです。そうですか。それで、ええと、この仕事を始め

た時、簡単な仕事でしたか？それとも大変な仕事でしたか？仕事そのものについてはどう思われましたか？

**Deepak (12:05):** Somehow middle. Not, not too hard, not too easy. You have to stand a whole night if you're doing a night work. Stand and here and there, go to here and there. That's the, that, that type of work. I think so, it's normal. まあ、中間くらいですね。大変すぎず、簡単すぎず。夜勤だと一晩中立っていなければなりません。立って、あちこちへ移動して。そういう、そういうタイプの仕事です。普通だと思いますよ。

**Interviewer (12:21):** Sure. Oh, okay. And, uh, so when you lived in, uh, in Nepal, you, you know, you went to school, of course. You graduated school. Did you go to university after high school? なるほど。ああ、そうですか。それで、ええと、ネパールに住んでいた頃は、もちろんですけど、学校に行きましたよね。卒業もして。高校の後は大学に行きましたか？

**Deepak (12:30):** Actually, I'm graduated, um, from the university. 実は、ええと、大学を卒業しています。

**Interviewer (12:37):** Right. So, you know, for a university graduate, you can, you can do many, many things. Yeah. But the only work, uh, is, you know, working in a food packaging... Okay. Oh, what kind of work, what kind of work would you like to do in Japan? そうですね。大学卒業なら、いろいろなことができますよね。ええ。でも唯一の仕事が、その、食品のパッキング.....そうですね。ああ、日本ではどんな仕事、どんな仕事をしたいですか？

**Deepak (12:58):** In Japan, I think I want to involve in the technology field because I like technology. 日本では、テクノロジーが好きなので、テクノロジーの分野に関わりたいと思っています。

**Interviewer (13:09):** Right, right. なるほど、なるほど。

**Deepak (13:10):** But here's the problem is the language. Language is a big problem. I don't know much about Japanese. でも、問題は言葉です。言葉が大きな問題なんです。日本語があまりわかりません。

**Interviewer (13:16):** Sure, sure. そうですね。

**Deepak (13:17):** I'm still learning, but it's too hard. まだ勉強中ですが、とても難しいです。

**Interviewer (13:14):** Okay. So how are... Uh, are you studying, uh, at, at a school or self-study or... わかりました。それで、どうやって.....ええと、学校で勉強しているんですか？それとも独学ですか？それとも.....

**Deepak (13:22):** Yes, it's a self-study. YouTube. Mostly YouTube. I studied in home. はい、独学です。YouTube ですね。ほとんど YouTube。家で勉強しました。

**Interviewer (13:30):** Very, very hard to study in the home. 家で勉強するのは、とても、とても大変ですね。

**Deepak (13:31):** Yeah. ええ。

**Interviewer (13:32):** Some people say that, uh, working at a job is good practice for, for, for Japanese. You, you didn't find that? 仕事をするのが日本語の練習に良いと言う人もいますが。あなたはそう思いませんでしたか？

**Deepak (13:39):** I don't think so because, you know, working there is no way to talk to each other. Only work. Only work, work, work. Then how did you know the Japanese language from work? そうは思いません。というのも、あそこで働いていてもお互いに話す機会がありませんから。ただ仕事。仕事、仕事、仕事です。あんな職場でどうやって日本語を覚えるんですか？

**Interviewer (13:56):** Yeah, I've heard that too, that you... At workplaces, people don't have any opportunity to speak or practice Japanese. ええ、私も聞いたことがあります。職場では、日本語を話したり練習したりする機会が全くないんですよね。

**Deepak (14:06):** Yeah. ええ。

**Interviewer (14:07):** Uh, yeah. Does, does the city provide any kind of, uh, language training for you? ええ。市（行政）は何か、ええと、語学トレーニングを提供してくれていますか？

**Deepak (14:13):** I hear that, but I did not go to there. I think the, the international cultural center... I think I didn't know what the name. But I hear that, but I didn't go there. 聞いたことはありますが、行ったことはありません。国際交流センター.....だったかな、名前はわかりませんが。でも聞いたことはあっても、そこには行きませんでした。

**Interviewer (14:31):** Sure. Well, I think you mean, uh, yeah, the Kumamoto International Center. なるほど。おそらく、ええ、熊本市国際交流会館のことですね。

**Deepak (14:37):** Yeah, yeah. I think. ええ、ええ。たぶん。

**Interviewer (14:38):** Very far from your house. お家からとても遠いんですよね。

**Deepak (14:39):** Yeah, yeah, yeah. It's far, and also I have a child, so I'll take care of her, uh, also. I didn't have much more time to go there. そうなんです。遠いし、子供もいるので。ええと、子供の世話もしなければいけませんし。そこへ行く時間はあまりありませんでした。

**Interviewer (14:47):** Right, right. So that's, that's a, another, um, uh, important part of your life is you have a, a new daughter. なるほど、なるほど。それがあなたの人生の、もう一つの、ええと、大切な部分ですね。新しい娘さんがいらっしゃる。

**Deepak (14:55):** Yeah. ええ。

**Interviewer (14:56):** Yeah. so, uh, how, how do you like being a parent, being a father? How is that for you? ええ。それで、ええと、親になること、父親になることはどうですか？どんな感じですか？

**Deepak (15:02):** It's a new experience for me. You know, it's the first, first child. And I'm still learning how to take care of her because I only see in Nepal, that my sisters and other things did, they take care of their child how they do. And the same experience I applied here. 僕にとっては新しい経験です。一人目の子供ですからね。まだ世話の仕方を学んでいるところです。ネパールで姉たちが子供の世話をしているのを見ていただけですから。その経験をここで実践しています。

**Interviewer (15:22):** Oh, okay. So you learned from your sisters? ああ、なるほど。お姉さんたちから学んだんですね。

**Deepak (15:22):** So and sometimes if I don't know anything, then I immediately asked to the... them—call them and ask how to do that, too. They advise me, like, "You do like that, that, that." And I do. だから時々、わからないことがあれば、すぐに.....彼女たちに聞きます。電話して、どうすればいい

いか聞くんです。そうすると、「こうして、ああして」とアドバイスをくれるので、その通りにします。

**Interviewer (15:37):** Oh, it's good, it's good to have sisters. ああ、いいですね、お姉さんがいるのは良いことです。

**Deepak (15:37):** The communication will make the closer to us. コミュニケーションが僕たちをより近くしてくれます。

**Interviewer (15:44):** Right, right. Uh, it seems like that family communication is really important. そうですね。ええと、家族のコミュニケーションは本当に大切ですね。

**Deepak (15:52):** Yeah. ええ。

**Interviewer (15:53):** So, um, sort of changing the subject a little bit, um, I had some people tell me that, that Nepalese society is, is a very community-centered society. That families are close. Um, do you find that, that, uh, sort of the Nepalese family, uh, is different from the typical Japanese family as far as sort of family, family closeness? それで、ええと、少し話題を変えますが、ええと、ネパール社会はとてもコミュニティ中心の社会だ、と何人かの人から聞きました。家族の絆が強いと。ええと、ネパールの家族は、日本の一般的な家族と比べて、家族の近さというか、そのあたりに違いを感じますか？

**Deepak (16:18):** Stay together? 一緒に住むことですか？

**Interviewer (16:19):** Yeah. ええ。

**Deepak (16:20):** Because in Japan and Nepal is the completely different cultures. So they are opposite, like opposite. I mean to say that we are staying together, the whole family staying together in Nepal. But here I saw that if you are getting younger, then you leave the, leave your parents and family, supposed to be family, and go to the other place. It's natural because they have to work from (inaudible), I think. But in Nepal, you will get the opportunity from the local also. You, I mean to say that you can stay with your family. Not, not a full time, but you can just go to the work and come to the home in a weekly basis or monthly basis. 日本とネパールは全く文化が違います。正反対と言ってもいいくらいです。ネパールでは家族全員が一緒に住みます。でもここでは、若くなると（成長すると）、親や家族のもとを離れて、別の場所へ行きますよね。仕事の都合でそれが自然なことになっているんだと思います。でもネパールでは、地元でもチャンスがあります。つまり、家族と一緒にいられるということです。ずっとではなくても、週単位や月単位で仕事に行って家に帰ってくることができます。

**Interviewer (17:19):** Ah. So, so connecting and spending time with your family is a very important thing. ああ。ということは、家族と繋がりを持ち、一緒に過ごすことはとても大切なことなんですね。

**Deepak (17:28):** Yeah. ええ。

**Interviewer (17:29):** I was surprised, uh, you know, I'm, I'm Canadian and there's no Canadian network here in Kumamoto. But the Nepalese network—how many people are, are here in, in Kumamoto right now? 驚いたのは、ええと、私はカナダ人ですけど、ここ熊本にはカナダ人のネットワークなんてないんです。でもネパールのネットワークは.....今、熊本には何人くらいの方が住んでいるんですか？

**Deepak (17:43):** I think it's, uh, 500 around people's lives in Kumamoto right now. たぶん、ええと、今は 500 人くらいが熊本に住んでいます。

**Interviewer (17:50):** Okay. わかりました。

**Deepak (17:51):** And we are involved in the society—our society. We've just formed the society. Um, and, uh, not, not all the Nepalese are involved in this society, but we are planning to involve all the Nepalese in this society. Our society. 僕たちはコミュニティに関わっています.....僕たちのコミュニティです。コミュニティを形成したばかりなんです。ええと、それで、全てのネパール人がこのコミュニティに参加しているわけではありませんが、全てのネパール人をこのコミュニティに誘おうと計画しています。僕たちのコミュニティにね。

**Interviewer (18:06):** Right. なるほど。

**Deepak (18:07):** And, uh, you will get the actual picture how many people are in there. Uh, but I think 500, 600 around people are in the Kumamoto. そうすれば、そこに何人いるかという実際の状況がわかります。ええと、でも熊本には 500 人から 600 人くらいいると思います。

**Interviewer (18:14):** Right. And, and, uh, it seems to me that, uh, this, this community is very important. This network is very important. そうですね。それに、ええと、このコミュニティは非常に重要だと思います。このネットワークはとても大切ですね。

**Deepak (18:25):** Because you know each other and you, you have to save also your culture from the society. If you are in... Doing... If you are resting separately, then your, you know... But your child did not know what your culture was. It's also important that to make the society to know them, the upcoming generation. You know, the (worlds?) what going on. お互いを知ることもし、社会の中で自分たちの文化を守っていかなければなりません。もしバラバラになってしまったら、その.....子供たちが自分たちの文化を知ることができなくなります。次の世代に、自分たちの文化を知らせるためにコミュニティを作ることも重要なんです。今何が起きているかということですね。

**Interviewer (18:53):** Yeah, yeah. So your daughter is born here in, in Japan, but you know, you also want her to understand, um, you know, Nepalese culture and language because, you know, her family, she has family in Nepal. Yeah, yeah. Okay. When your daughter gets older, uh, will she go to Japanese schools, do you think? ええ、ええ。娘さんはここ日本で生まれました。でも、ネパールの文化や言葉も理解してほしいですね、ネパールには彼女の家族もいるわけですから。ええ、ええ。わかりました。娘さんが大きくなったら、日本の学校に行くことになると思いますか？

**Deepak (19:17):** I think so. Because we don't have plan, immediately plan to return Nepal. そう思います。すぐにネパールに帰る予定はありませんから。

**Interviewer (19:26):** Okay. Well, you you've... Yeah, you're making a new life here, uh, of course. So, so, yeah. Okay, um, uh, thinking about, uh, your, your life, really, you know, only two years is not a very long time. わかりました。ええ、あなたは.....ええ、ここで新しい生活を築いているわけですね、もちろんです。そうですね。わかりました、ええと、あなたの人生について考えると、本当に、2年というのはそれほど長い時間ではありませんよね。

**Deepak (19:42):** Yeah. ええ。

**Interviewer (19:43):** You know, for me, I went to school for one year, uh, Japanese language school, and after one year, I couldn't speak Japanese at all. So you know, two years almost, you know, still very, very difficult for me, um. Uh, for yourself, what, what are the biggest challenges for you living in, uh, in Kumamoto would you say? 私は1年間、ええと、日本語学校に通いましたが、1年経っても日本語が全く話せませんでした。だから2年近く経っても、ええと、私にとってもまだ非常に難しいんです。ええと、あなたにとって、ここ熊本で生活する上での最大の課題は何だと思いますか？

**Deepak (20:08):** Yes. I earlier told you that the first language... You must have to know the Japanese language, too. To dive in the society. はい。さっきも言いましたが、まずは言葉です。日本語を知らなければなりません。社会に飛び込むためにはね。

**Interviewer (20:21):** Sure, sure. そうですね。

**Deepak (20:22):** And you know, if you know the language, I think you know everywhere, everything in Japan. If you know the language, you know everything. それに、言葉がわかれば、日本のどこでも、何でもわかります。言葉がわかれば、全てがわかるんです。

**Interviewer (20:34):** Sure, sure, sure. It's the key to the culture. そうですね、本当に。それが文化への鍵なんですね。

**Deepak (20:28):** Yeah, it's the key to enter, to enter the room. So first, I'm just tending to make the language better, and after that, I will do what kind of work are suitable for this. ええ、部屋に入るための、入り口の鍵です。だからまずは言葉を上達させようとしています。その後で、何が自分にふさわしい仕事か考えます。

**Interviewer (20:52):** Sure. Well, you're... You know, you speak, you speak English. なるほど。まあ、あなたは.....その、英語が話せますよね。

**Deepak (20:55):** Yeah. ええ。

**Interviewer (20:56):** Uh, has the English been useful for you living in Kumamoto? ええと、熊本で生活していて、英語は役に立っていますか？

**Deepak (20:52):** Not so much. But if I met the people like you, uh, who know the English, it's been working. But not all Japanese know... You know, they, they are poor in English. あまり役に立っていません。でも、あなたのように、ええと、英語がわかる人に会えば役に立ちます。でも全ての日本人が知っているわけではありません.....ほら、彼らは英語が苦手ですから。

**Interviewer (21:17):** Right. Well, I mean, me, I'm, I'm, I'm nobody, you know. I don't, uh, I, I'm, I'm not working in government. I, I don't have a company. Yeah. So, uh, speaking English with me probably doesn't, doesn't help your career very much. そうですね。まあ、私なんて.....私は、その、何者でもありませんから。私は、ええと、政府で働いているわけでも、会社を持っているわけでもありません。ええ。だから私と英語を話しても、おそらくあなたのキャリアにはあまり役に立たないでしょうね。

**Deepak (21:37):** Yeah. ええ。

**Interviewer (21:37):** Yeah. Oh, interesting. Okay. Um, usually, I like to end with a couple of easy questions. First one is: what are some things that, that you like or dislike about, uh, living in Japan? Just if I were to say, you know, "Tell me some things you like and tell me some things that you don't like," what, what would you say? ええ。ああ、面白い。わかりました。ええと、普段は簡単な質問をいくつかして終わるようにしています。まず一つ目は、日本での生活で、ええと、好きなところと嫌いなところは何か？もし私が「好きなことと嫌いなことを教えてください」と言ったら、何と答えますか？

**Deepak (22:03):** Yeah, the like and unlike. First of all, I'm with my wife, that's the key point. ええ、好きか嫌いかなですね。まず第一に、妻と一緒にいられること、それが重要なポイントです。

**Interviewer (22:17):** Sure, sure. そうですね。

**Deepak (22:18):** Yeah. We're staying together, right? That's the main point. ええ。一緒にいられますからね。それが一番のポイントです。

**Interviewer (22:26):** The reason why you came... あなたが来た理由は.....

**Deepak (22:27):** The reason why I came to Japan. And also, I'm happily, happily living with my wife. Yeah. And "like" means that the... What to say... 僕が日本に来た理由です。それに、妻と幸せに、楽しく暮らしています。ええ。それから「好きなこと」といえば.....何と云えばいいか.....

**Interviewer (22:35):** Okay. わかりました。

**Deepak (22:36):** I don't think that's... そうですね.....

**Interviewer (22:49):** Sure, sure. Uh, any, anything that, that you, that you don't like so much? なるほど、なるほど。ええと、何か、その、あまり好きではないことはありますか？

**Deepak (22:45):** I don't like that the people are not close here. Japanese people are not close to everyone. 人との距離が遠いのが嫌ですね。日本人はみんなに対して距離を置いています。

**Interviewer (22:54):** You said something before I thought was very interesting. You said, you know, when you see an old person walking by themselves, how does that make you feel? 前にとっても興味深いことをおっしゃっていましたよね。お年寄りが一人で歩いているのを見た時、どう感じますか？

**Deepak (23:02):** Yes. Feel that the... Whatever people they are, um, staying alone. Because in Nepal, if you, if you are getting older, then you, then you are staying with your family, then no problem with him. If you, if you are getting sometimes uneasy and feel some health, some people health problem, you go to hospital with your relatives. So they all are all together. But I think that how the people in Japanese go means living their life with such things alone. Single life. ええ。何というか.....ええと、みんな一人ぼっちだなと感じます。ネパールでは、年をとったら家族と一緒に住みます。だから何も問題ありません。もし時々不安になったり、健康に、健康に問題が出たりしても、親戚と一緒に病院に行きます。みんな一緒なんです。でも日本人は、一人でそんな風に生きている。シングルライフ（孤独な生活）ですね。

**Interviewer (23:51):** So, so for you it's kind of a strange sight to see a very old person slowly walking up by themselves. つまり、あなたにとっては、とても高齢な方が一人でゆっくりと歩いているのを見るのは、少し奇妙な光景なんですね。

**Deepak (24:01):** Taking the stick (walking cane) on their hand. 手に杖を持ってね。

**Interviewer (24:02):** Right, right. So in Nepal, they would be with their family? Uh, okay. Okay. um, uh, I forgot to ask you before, I'm sorry. Uh, what, what did you learn in, uh, in university? What did you take in university? そうですね。ネパールなら家族と一緒にいるはずですからね。ええ、なるほど。わかりました。ええと、前に聞き忘れてしまってすみません。ええと、大学では何を学びましたか？大学で何の専攻をしましたか？

**Deepak (24:06):** Actually, I was in business. Business (inaudible). 実は、ビジネスを専攻していました。ビジネス.....（聞き取り不能）。

**Interviewer (24:15):** And, uh, before you came to Japan, uh, uh, you, you had your own business? それで、ええと、日本に来る前は、ええと、自分のビジネスを持っていたんですか？

**Deepak (24:23):** Not actually my own business. I, I'm also doing in the project. It's a wellbeing project, I mean, they're in the financial consultant. Um, I, I did their work in around 10 years, almost 10 years. 自分のビジネスというわけではありません。あるプロジェクトに参加していました。ウェルビーイングのプロジェクトです、つまり財務コンサルタントですね。ええと、そこで10年くらい、ほぼ10年働いていました。

**Interviewer (24:46):** Right. So this is something that I think people don't understand. You know, in Nepal, you are educated, you have skills, you have a career, um, and you kind of have to give all of that up to come to Japan. そうですね。これがみんなわかっていないことだと思うんです。ネパールでは、あなたは教育を受け、スキルもあり、キャリアもあった。ええと、でも日本に来るためにそれらを全て諦めなければならなかった。

**Deepak (25:04):** Yeah. ええ。

**Interviewer (25:05):** And nobody recognizes that you did all this work. そして、あなたがこれだけの仕事をしてきたことを、誰も認めてくれない。

**Deepak (25:06):** Yeah, yeah. ええ、そうなんです。

**Interviewer (25:11):** Yeah, yeah. I hear that sometimes. Uh, a lot of people who come to Canada say the same kind of story. You know, "In my country, I was, you know, a high school teacher, and now nobody recognizes that I was... Here I'm nothing." Uh, and that, that, yeah. um, I, I would think, I would imagine that, that, that's a little bit difficult. Uh, is, is that hard sometimes, leaving everything and, and coming to a place where nobody knows you? ええ、ええ。時々耳にします。カナダに来る多くの人も同じような話をします。「自分の国では高校の教師だったのに、今は誰も認めてくれない.....ここでは何者でもないんだ」と。ええ、そして、それは.....ええ。ええと、少し辛いことだろうと想像します。ええと、全てを捨てて、誰も自分を知らない場所に来るとするのは、時々辛いですか？

**Deepak (25:34):** It will certainly hurt something. It is certainly hurting you. Because I, I spent most of my life, around 40 years. I'm now 41. それはもちろん傷つきます。間違いなく辛いことです。人生のほとんど、約40年を費やしてきたんですから。僕は今41歳です。

**Interviewer (25:59):** Still young. まだまだ若いですよ。

**Deepak (25:59):** [Laughter] 40 years I spent my life with in Nepal. There's my friends, there's my family. And also the good job in there. I'm leaving all the things, as you said. I leave all, all the things and came alone. [笑い] 人生の40年をネパールで過ごしました。そこには友達も家族もいます。良い仕事もありました。おっしゃる通り、それら全てを置いてきました。全てを捨てて、一人で来たんです。

**Interviewer (26:21):** Right. Just, just to talk to me today (joking). そうですね。今日、私と話すためだけに（冗談）。

**Deepak (26:22):** And just feel me sometimes, "What did I do? What did I do?" そして時々、「自分は何をしたんだ？何てことをしたんだ？」と感じることもあります。

**Interviewer (26:32):** Right, right. Yeah, it seems like a very difficult decision to me. そうですね。私には非常に難しい決断に思えます。

**Deepak (26:36):** Yeah. ええ。

**Interviewer (26:37):** Which I respect by the way. I have a lot of respect. でも、それを尊敬していますよ。本当に敬意を表します。

**Deepak (26:32):** But one thing you have to accept that my wife is in here. I also live with her. でも、一つ受け入れなければならないのは、妻がここにいるということです。僕も彼女と一緒に住んでいます。

**Interviewer (26:49):** Yeah. Okay. ええ、そうですね。

**Deepak (26:50):** The main, the main things is that. That I have to stay with my wife. This, this made me come to here, come here. 一番大切なのは、そこです。妻と一緒にいなければならない。それが、僕をここに、ここに来させた理由です。

**Interviewer (26:56):** Yeah. Well, I'm, uh, uh, I, I'm jealous of your relationship. It sounds like you have a very good, uh, a very good family relationship, uh, and a very strong network, uh, of people here as well. Yeah. Uh, you know, I, I don't have that. To me, you're talking, talking to you, I feel as though I've made a mistake somewhere. You know, I should know all the Canadian people in Kumamoto. ええ。まあ、私は、ええと、あなたの関係が羨ましいですよ。非常に良い、ええと、素晴らしい家族関係を築いているようですし。ええと、ここにも非常に強い人々のネットワークがあるようですし。ええ。ええと、私にはそれがないんです。あなたと話していると、どこかで間違えてしまったような気がします。熊本にいるカナダ人を全員知っているべきなんですけどね。

**Deepak (27:13):** You have still time to make. まだ時間はありますよ。

**Interviewer (27:21):** Yeah, I'm, I'm older than you. ええ、私はあなたより年上ですから。

**Deepak (27:30):** No, I don't think so. [Laughter] いえ、そんなことはないですよ。[笑い]

**Interviewer (27:33):** Well, final question, um. You talked a little bit about, uh, the future. Uh, what are your plans for the future? What, what, uh, what are you... what are your dreams for, for, uh, going forward now? さて、最後の質問です、ええと。将来について少し話されましたね。ええと、これからの計画はありますか？何というか、その、これからの夢は何ですか？

**Deepak (27:42):** Yeah, dreams. Dreams... teams are made... there is much more dream. There are a lot of dreams. ええ、夢ですね。夢.....チームが作られ.....夢はたくさんあります。本当にたくさん。

**Interviewer (27:50):** Sure, sure. そうですね。

**Deepak (27:50):** But the main things, I, I think, if I know the language, then I'll... My... I'll fulfill my dreams. First of all, I will make my language... でも一番大事なのは、やはり言葉を知れば、その.....自分の夢を叶えられるということです。まずは言葉を.....

**Interviewer (28:08):** So improve, improve your language skills. つまり、語学力を向上させるということです。

**Deepak (28:09):** Improve my language. And then the... My dream will gradually... 言葉を上達させること。そうすれば、夢が少しずつ.....

**Interviewer (28:15):** The dream will gradually? 夢が少しずつ？

**Deepak (28:16):** Dream will gradually... 夢が少しずつ.....

**Interviewer (28:18):** Gradually unfold? 少しずつ開けていく？

**Deepak (28:19):** Yes. はい。

**Interviewer (28:18):** Okay. So you know, you were a financial advisor in Nepal. Would you like to do that here in Japan? わかりました。それで、あなたはネパールで財務アドバイザーをされていたよね。ここ日本でもそれをやりたいですか？

**Deepak (28:23):** Um, if you get, if you get the chance... If you get the... I... If I get the opportunity, certainly. I'll do. ええと、チャンスがあれば.....もし機会があれば、間違いなく。やりますよ。

**Interviewer (28:31):** Okay. Okay. Well, uh, I want to thank you very much for, for making time today. I think your story is very interesting. And, uh, yeah. I, I hope the best for, uh, your, your future here in Kumamoto. わかりました、わかりました。さて、ええと、今日は時間を作ってくれて本当にありがとうございました。あなたのお話はとても興味深かったです。ええ、そして、あなたの熊本での未来が素晴らしいものになるよう願っています。

**Deepak (28:47):** Thank you. ありがとうございます。